

容量停止計画調整（対象実需給年度2027年度）供給信頼度算定結果について

2025/11/7(金)15時時点の供給信頼度算定結果は以下の通りです。本算定結果および参考情報をもとに判断いただき、容量停止計画の調整を検討いただきますようお願いいたします。

【供給信頼度基準の留意点】

- 調整の範囲となるブロックについて、最新の供給信頼度状況を踏まえてブロック構成を随時更新いたします。
- 各STEP終了時点のブロック構成で調整不調電源の判定を行います。供給信頼度の基準を満たしている月に容量停止計画を提出している電源は、調整不調電源の対象外として登録されます。
なお、減額に用いる減額率の算定は約定時点でのブロック構成（ブロック1：北海道、ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国、ブロック3：九州）で算定を行います。
詳細については、最終ページの補足資料を参照してください。
- 作業可能量も参考値[※]として公表します。
※作業停止量が作業可能量より下回る場合でもEUEが基準を超過する場合があります。

【容量停止計画調整業務の留意点】

- 10月末までに登録を行った容量停止計画が調整の対象となります。（調整期間中は新規の容量停止計画の提出はできません）
- 調整期間中、週に2回を基本としてEUEの算定結果の公表を行います。
- 各STEPの終了時点で調整不調電源の対象外の判定結果を容量市場システム上に登録します。
STEP1の調整期間途中においては、容量市場システム上の調整不調電源情報には右図の通り一律で仮結果が表示されます。

【今回のブロック構成】

2025/11/7(金)提出締切時点の停止計画をもとに構成されたブロックは以下の通りです。
ブロックA：北海道
ブロックB：東北・東京
ブロックC：中部・北陸・関西・中国・四国・九州

STEP1期間途中の調整不調電源情報は一律で仮結果が表示されます。
日数：999.9999
減額率[%]：0.0000
広域機関判断結果：空欄

調整不調電源情報	日数	
	減額率[%]	
	広域機関判断結果	

ブロックA：北海道

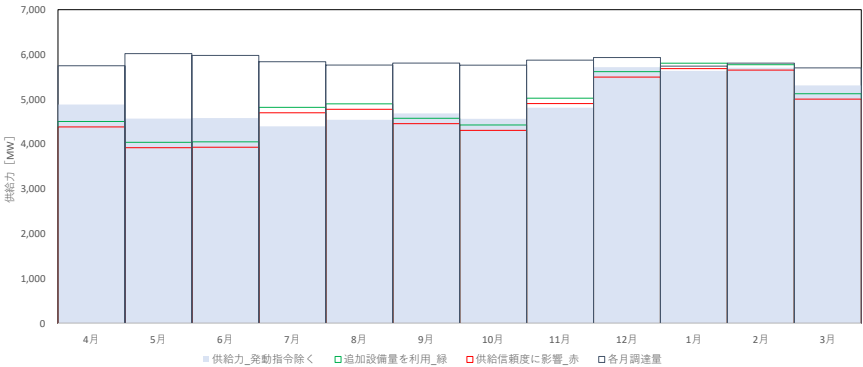
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.14689	0.25798	0.01385	1,243	1,364	864	0.0000
5月	0.24119	0.42862	0.00824	1,979	2,100	1,450	0.0000
6月	0.25460	0.44895	0.01074	1,928	2,049	1,397	0.0000
7月	0.03704	0.06582	0.12346	1,200	1,321	1,441	0.0753
8月	0.04244	0.07312	0.09290	1,048	1,169	1,221	0.0553
9月	0.09796	0.16406	0.01956	1,413	1,534	1,122	0.0000
10月	0.09890	0.17436	0.04104	1,335	1,456	1,198	0.0000
11月	0.06998	0.12050	0.22213	848	969	1,061	0.0863
12月	0.02855	0.05014	0.00505	496	617	215	0.0000
1月	0.02176	0.03725	0.01805	117	238	106	0.0000
2月	0.03162	0.05455	0.01444	217	338	102	0.0000
3月	0.08014	0.13463	0.02744	576	697	392	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
〔注〕調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加算した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックB：東北・東京

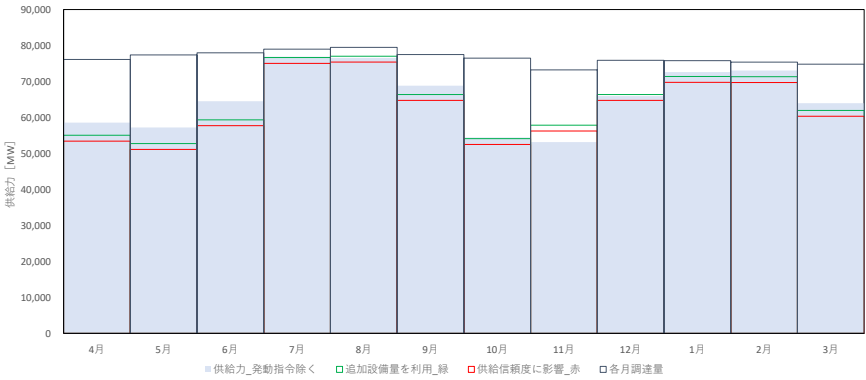
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW] (参考値)		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00898	0.01792	0.00027	21,068	22,691	17,552	0.0000
5月	0.00176	0.00646	0.00000	24,630	26,253	20,159	0.0000
6月	0.00932	0.02262	0.00000	18,635	20,258	13,465	0.0000
7月	0.00487	0.00594	0.00033	4,359	5,982	2,086	0.0000
8月	0.01496	0.01792	0.00287	4,505	6,128	2,933	0.0000
9月	0.00888	0.01264	0.00005	13,152	14,775	8,650	0.0000
10月	0.03317	0.05306	0.01138	22,369	23,991	22,041	0.0000
11月	0.00982	0.01666	0.11822	15,368	16,991	20,077	0.0547
12月	0.00016	0.00040	0.00000	11,548	13,171	9,937	0.0000
1月	0.00047	0.00085	0.00000	6,449	8,072	3,180	0.0000
2月	0.00029	0.00058	0.00001	6,099	7,722	2,329	0.0000
3月	0.00287	0.00733	0.00006	12,851	14,474	10,844	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
〔注〕調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックC：中部・北陸・関西・中国・四国・九州

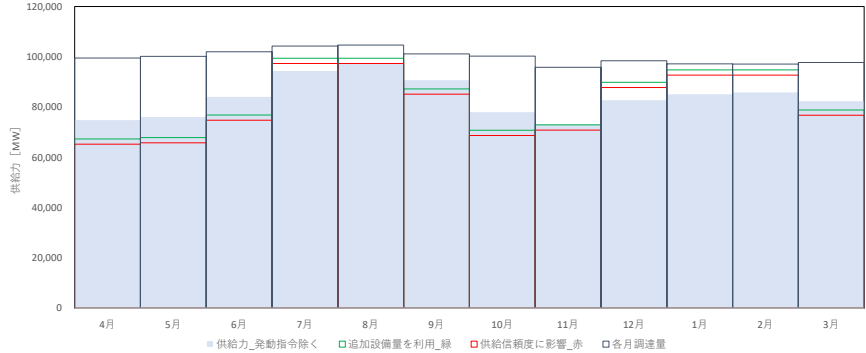
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW] (参考値)		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.04259	0.09368	0.00101	32,192	34,269	24,696	0.0000
5月	0.03186	0.06832	0.00366	32,343	34,420	24,140	0.0000
6月	0.02745	0.05997	0.00017	25,162	27,239	17,962	0.0000
7月	0.00205	0.00431	0.00162	8,645	10,722	9,936	0.0000
8月	0.00559	0.01082	0.00073	9,029	11,106	7,472	0.0000
9月	0.00607	0.01308	0.00001	17,730	19,807	10,461	0.0000
10月	0.03461	0.07838	0.00004	29,487	31,564	22,292	0.0000
11月	0.01532	0.03539	0.00446	22,901	24,978	22,665	0.0000
12月	0.00150	0.00331	0.00395	12,360	14,437	15,698	0.0067
1月	0.00270	0.00568	0.01658	6,279	8,256	12,097	0.0287
2月	0.00205	0.00413	0.00674	6,217	8,176	11,272	0.0061
3月	0.01630	0.03511	0.00379	18,912	20,989	15,393	0.0000

※減額率の考え方については、補足資料を参照
(補足資料のブロック2の減額率を表示
九州エリアの減額率は、補足資料のブロック3の減額率を参照)

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
〔注〕調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

【補足資料】

調整不調電源については、随時更新されたブロック構成（A、B、C・・・）のうち各STEP終了時点の供給信頼度算定結果に基づき判定されます。

減額率については、調整期間終了時の供給信頼度算定結果をもって、約定時点でのブロック構成（ブロック1：北海道、ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国、ブロック3：九州）に基づき決定されます。

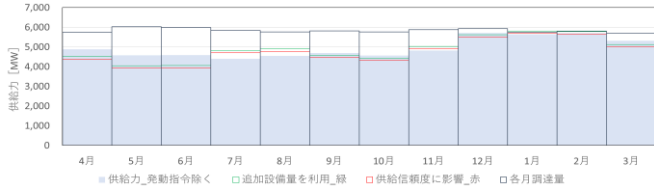
詳細については、別途公表している「容量市場 実務説明会 容量停止計画の調整業務（実需給年度の2年度前に行う容量停止計画の調整）」をご確認ください。

https://www.occto.or.jp/market-board/market/files/202507_youryou_teishikeikakusetsumei.pdf

ブロック1：北海道
（約定時ブロック）

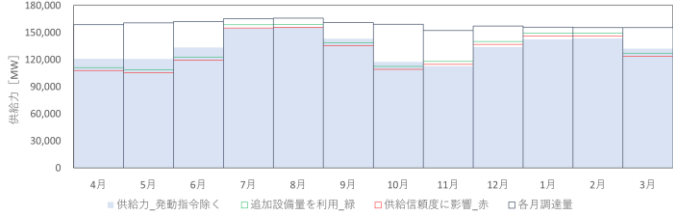
作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	1,243	1,364	864	0.0000	0.0000
5月	1,979	2,100	1,450	0.0000	0.0000
6月	1,928	2,049	1,397	0.0000	0.0000
7月	1,200	1,321	1,441	0.0252	0.0753
8月	1,048	1,169	1,221	0.0297	0.0553
9月	1,413	1,534	1,122	0.0000	0.0000
10月	1,335	1,456	1,198	0.0000	0.0000
11月	848	969	1,061	0.0342	0.0863
12月	496	617	215	0.0000	0.0000
1月	117	238	106	0.0000	0.0000
2月	217	338	102	0.0000	0.0000
3月	576	697	392	0.0000	0.0000



ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国
（約定時ブロック）

	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	47,475	50,809	37,808	0.0000	0.0000
5月	51,661	54,995	39,775	0.0000	0.0000
6月	39,329	42,663	28,836	0.0000	0.0000
7月	11,679	15,013	10,720	0.0000	0.0000
8月	11,958	15,292	9,576	0.0000	0.0000
9月	27,457	30,792	17,769	0.0000	0.0000
10月	46,621	49,956	41,847	0.0000	0.0000
11月	34,363	37,697	39,645	0.0252	0.0547
12月	21,983	25,318	23,298	0.0067	0.0067
1月	11,430	14,665	13,470	0.0287	0.0287
2月	11,118	14,334	12,006	0.0061	0.0061
3月	28,267	31,602	23,304	0.0000	0.0000



ブロック3：九州
（約定時ブロック）

	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	5,785	6,151	4,440	0.0000	0.0000
5月	5,313	5,678	4,524	0.0000	0.0000
6月	4,468	4,833	2,591	0.0000	0.0000
7月	1,325	1,691	1,302	0.0000	0.0000
8月	1,576	1,941	828	0.0000	0.0000
9月	3,425	3,790	1,342	0.0000	0.0000
10月	5,234	5,599	2,486	0.0000	0.0000
11月	3,906	4,271	3,098	0.0000	0.0000
12月	1,925	2,291	2,338	0.0469	0.0591
1月	1,298	1,663	1,807	0.0607	0.1082
2月	1,199	1,564	1,595	0.0688	0.0803
3月	3,495	3,861	2,933	0.0000	0.0000

